

令和7年度 消費者志向経営優良事例表彰 選考結果

【内閣府特命担当大臣表彰 1件】



事業者名	日本ハム株式会社
選考理由	<p>「子どもがアレルギーを持っていて食べられるものがない」という消費者の声を出発点に、1997年に特別用途食品として初のアレルギー除去食品を製造販売。その後、アレルゲン表示制度の整備やアレルゲン混入防止に役立つアレルゲン検査キットを開発するなど、消費者の安心・安全や工場製造ラインのアレルゲン管理に貢献している。</p> <p>また、一般流通でも入手しやすいアレルギー対応食シリーズの販売や、外食チェーンと共同でのアレルギー対応メニューの開発等を通じて、家庭での手料理が中心だった消費者に加工食品や外食といった選択肢を提供し、食生活の行動変容に寄与している。</p> <p>さらに、国内唯一のアレルギー特化型財団を設立して研究助成や教育活動の推進を実施するなど、消費者や関係者との対話を通じた多面的な活動により、消費者の生活向上に向けた取組を継続的に進めている。</p>

【消費者庁長官表彰 5件】



事業者名	アサヒグループホールディングス株式会社
選考理由	<p>「スマートドリンクイング（スマドリ）」を提唱し、お酒を飲む人も飲まない人も楽しめる社会の実現に率先して取り組んできた。満足感のあるノンアルコール・低アルコール飲料を開発し、「仕方なく飲むもの」から「積極的に選びたい存在」へと変革。消費者の潜在的なニーズに応え、行動変容を促した。ユーザー数は2,360万人に拡大し、スマドリ認知率も50%に達するなど、多様な飲み方を尊重する新しい飲酒文化の形成を後押ししている。</p> <p>また、「責任ある飲酒」の推進を経営の重点テーマに位置付け、不適切な飲酒による社会課題の解決にも注力。高アルコール商品の新規発売の中止、ノンアルコール・低アルコール飲料の技術革新への積極投資といった取組は、業界全体にも波及し、適正飲酒の推進に大きく貢献している。</p>

事業者名	アスクル株式会社
選考理由	<p>LOHACOでの「置き場所指定配送」導入により、利便性の向上のみならず、不在再配達の削減によるCO₂排出量の低減、ドライバー負担の軽減にも寄与。オリジナル商品は全て環境対応とし、ラベルレスボトルや紙パック水など、環境配慮・価格・デザインのバランスをとった商品の展開により、環境課題解決と経済価値向上を同時に実現している。</p> <p>また、「アスクル商品環境基準」の導入による商品の環境配慮度の可視化や、コピー用紙購入で植林に参加できる「1 box for 2 trees」の展開など、消費者が“環境に優しい選択”を容易に行える仕組みづくりや、購買を通じて環境活動に参加できる機会を提供し、循環型社会の実現と消費者参加の拡大を両立している。</p>

事業者名	東洋羽毛工業株式会社
選考理由	<p>羽毛原料の世界的不足と羽毛の焼却処分時の CO₂排出の課題に対応するため、2019 年に「TUK Link Project」を開始。一般消費者・自治体・企業から引き取った使用済み羽毛ふとんを独自の工程で加工し、リサイクル羽毛「LinkDown」を製造。2020 年 1 月～2025 年 6 月にリサイクルした羽毛は 121t となり、資源循環と環境負荷低減を同時に実現している。</p> <p>また、大学との共同研究を経て羽毛ケラチンの加水分解技術の特許を取得し、化粧品原料として販売するほか、医療従事者の手荒れニーズに応えるハンドクリームやローション、ヘアケア製品などを展開。さらに、LinkDown を原料とする「リンクケラチン」を工業用纖維の改質剤として販売するなど、羽毛由来成分を美容・工業分野へ幅広く循環利用する仕組みを確立している。</p>

事業者名	パナソニック ホームズ株式会社（代表事業者）、戸越銀座商店街連合会、 株式会社 HITOTOWA
選考理由	<p>高い耐震性能の商品を提供しながら地域の課題に貢献していく活動として、木造密集地域で不燃化特区という地域課題をもった戸越銀座商店街連合会と連携。商店街における「住まいのよろず相談所」の開設により、地域住民や店舗との対話の場を提供し、防災意識の向上や自発的な情報提供の増加に寄与している。</p> <p>また、商店街を活用した防災訓練「まちなか防災訓練」を株式会社 HITOTOWA と共同開催し、住民参加型の防災教育を実現。地域住民の防災意識の向上だけではなく、商店街の自主的な防災活動や行政との協働体制強化につながり、地域全体の安全性向上とイベントの充実を促進している。</p>

事業者名	三井住友トラストグループ株式会社
選考理由	<p>人生 100 年時代に増加する“おひとりさま”的不安に応えるため、資産管理・承継に加えて遺品整理等の死後事務を包括的に担う「おひとりさま信託」を業界に先駆けて開始。その後、高齢者見守りや墓じまい支援など生前の安心を支える新サービスを拡充し、多様化するニーズに対応している。また、同社が設立した「一般社団法人安心サポート」が、24 時間体制で受付・応対するなど、信託銀行との連携により消費者の希望に沿った対応を実現。</p> <p>消費者の声を反映しながら継続的にサービスを進化させることで、契約者本人の希望を叶えるとともに、社会構造の変化による死後事務の複雑化や担い手不足等による遺族の負担の増大等の社会課題の解決に貢献している。</p> <p>本サービスは、単身世帯に安心を提供し、信託機能を活用して資産を社会に還元することで、消費者と共に社会価値を創造することを実現している。</p>

【グリーン志向特別表彰 1件】



事業者名	マルハニチロ株式会社
選考理由	<p>MSC 認証のスケソウダラを活用したフィッシュソーセージを開発。健康価値の訴求やスタイリッシュな内装フィルムにより 30~50 代女性といった新規顧客層を開拓し、MSC 「海のエコラベル」を通じ、健康志向を入口にサステナブルシーフードへの関心を拡大している。</p> <p>また、認証ラベルの意義や取扱いポイントを整理した、業界初となる「サステナブルシーフードカタログ」を作成。事業者がサステナブルシーフードを導入しやすい環境を整備すると同時に、自社 HP への掲載により一般消費者への認知向上も図っており、自社の強みをいかしながら持続可能な水産資源の普及に貢献している。</p>